

応援職員 名の派遣期間終了

～全国からの支援、復興への尽力に感謝～

県土整備企画室

平成 26 年 3 月 31 日をもって、全国から県土整備部へ派遣いただいていた 名の応援職員が派遣期間を終え、派遣元に戻られることになりました。

平成 25 年度、県土整備部では、全国 20 都府県市から力強い 71 名の応援職員を派遣いただき、復興道路や防潮堤、災害公営住宅などの整備に向けた取組を進めてきました。

かつてない大規模な災害からの復旧・復興を成し遂げていくためには、様々な課題があり、応援職員の方々には、課題解決に向けて真摯に取り組んでいただきました。

家族と離れ、遠く住み慣れない土地に赴任し、厳しい環境での生活の中で、日夜業務に奮闘いただきましたこと、改めて深く感謝申し上げます。

復興事業はこれからが本番です。この出会い・つながりを大切に、全国に多くの岩手・復興の応援隊がいることを心強く思い、今後も東日本大震災津波からの復旧、復興に取り組んでいきます。



※派遣期間が終了する応援職員の方々、次ページで紹介しています。

